

## 1 B問題(活用)に対応するための練習問題

1 次の方程式のうち、2が解であるものを答えなさい。

(ア)  $5x - 4 = 8$  (イ)  $10 - 3x = 8x - 12$  (ウ)  $3(x - 8) = 9(4 - x)$

(エ)  $\frac{3x+4}{5} = \frac{4x-4}{2}$

答え\_\_\_\_\_

2 次の方程式を解きなさい。

(1)  $4x - 15 = 9$  (2)  $7x - 2 = 6 + 3x$  (3)  $7(x - 5) = 9x + 1$

(4)  $\frac{x+1}{2} = \frac{1}{5}x + 2$

### 一次方程式を解く手順

- ① 必要があれば、かっこをはずしたり、分母をはらったりする。
- ② 文字の項を一方の辺に、数の項を他方の辺に集める。
- ③  $ax = b$  の形にする。
- ④ 両辺を  $x$  の係数  $a$  でわる。

$$\begin{aligned} 3(x - 2) &= x + 2 \\ 3x - 6 &= x + 2 \\ 3x - x &= 2 + 6 \\ 2x &= 8 \\ x &= 4 \end{aligned}$$

3 次の問いに答えなさい。

(1) 500円で、鉛筆3本買うと、おつりが200円でした。鉛筆1本の値段を求めなさい。

答え\_\_\_\_\_円

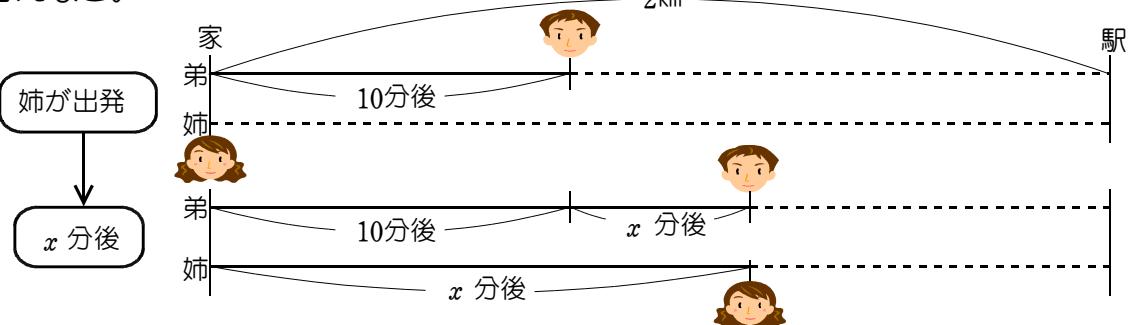
(2) 500円で、鉛筆5本と90円の消しゴム1個を買うと、おつりが60円でした。鉛筆1本の値段を  $x$  円として、 $x$  の値を求めるための方程式をつくり、鉛筆1本の値段を求めなさい。

方程式\_\_\_\_\_

答え\_\_\_\_\_円

( )年( )組( )番 名前( )

4 弟が、2km離れた駅に向かって家を出発しました。それから10分たって、姉が弟の忘れ物に気づき、自転車で同じ道を追いかけました。弟は分速80m、姉は分速240mで進むものとすると、姉は出発してから何分後に弟に追いつくでしょうか。次の問いに答えなさい。



(1) 上の線分図にある、 $x$  分後の  $x$  は何を表していますか、答えなさい。

答え\_\_\_\_\_

(2) 次の表を完成させなさい。

	分速(m)	かかった時間(分)	進んだ道のり(m)
弟			
姉	240	$x$	

道のり  
= 速さ × 時間

(3) 上の表をもとに、方程式をつくり、姉が出発してから何分後に弟に追いついたか、求めなさい。

方程式\_\_\_\_\_

答え\_\_\_\_\_分後

(4) 姉が弟に追いついたのは、家から何mのところか、答えなさい。

答え\_\_\_\_\_m

(5) 弟が家を出発してから20分後に、姉が追いかけました。姉は弟が駅に着くまでに追いつきましたか。それとも追いつけませんでしたか。その理由も答えなさい。

## 1 B問題

- 1 第一中学校の第3学年では、「学級対抗ドッジボール大会」を開催します。実行委員の海斗さんと葉月さんは、大会の計画を立てています。

## 大会の計画

←10分→	60分			→10分→		
開会式	第一試合 1組対2組	休憩	第二試合 2組対3組	休憩	第三試合 1組対3組	閉会式

- 3学級の総当たり戦で、全部で3試合行う。
- 1試合の時間はすべて同じ長さとする。
- 試合と試合の間には準備を含む休憩をとり、休憩の時間は同じ長さとする。
- 第一試合が始まってから第三試合が終わるまでは60分とする。

次の(1)から(3)までの各問に答えなさい。

- (1) 1試合の時間を16分とするとき、1回の休憩は何分か求めなさい。

答え \_\_\_\_\_ 分

- (2) 葉月さんは、大会を盛り上げるために、先生チームとの試合を入れることを提案しています。

## 葉月さんの提案

- 第四試合として、優勝した学級と先生チームで試合を行う。
- 試合と試合の間には4分の休憩をとる。
- 第一試合が始まってから第四試合が終わるまでは60分とし、1試合の時間はすべて同じ長さとする。

葉月さんの提案を取り入れたとき、1試合の時間を $x$ 分として、 $x$ の値を求めるための方程式をつくりなさい。ただし、つくった方程式を解く必要はありません。

方程式 \_\_\_\_\_

ポイント  
求めるものは何か  
を考えよう!



練習問題との関連  
・3(1)

( )年( )組( )番 名前( )

- (3) 海斗さんは、先生チームとの試合ではなく、各学級が応援を披露して競う「応援合戦」を入れることを提案しています。海斗さんは、応援合戦を2回、同じ長さで行うことと考え、新たに次の進行表を作りました。

## 進行表

←10分→	60分			→10分→						
開会式	第一試合 1組対2組	休憩	応援合戦	休憩	第二試合 2組対3組	休憩	応援合戦	休憩	第三試合 1組対3組	閉会式

進行表から、1試合の時間を $a$ 分、1回の休憩を $b$ 分、1回の応援合戦を $c$ 分とすると、 $3a + 4b + 2c = 60$ という式ができます。これをもとに、二人は話し合っています。

葉月さん「1回の休憩を5分、1回の応援合戦を6分としよう。

このとき、1試合10分はとれるかな。」

海斗さん「 $3a + 4b + 2c = 60$ という式を利用して考えられないかな。」

葉月さん「 $b = 5$ 、 $c = 6$ になるから、 $a$ がわかりそうだね。」

練習問題との関連  
・4(4)(5)

1回の休憩を5分、1回の応援合戦を6分とするとき、1試合の時間を10分とすることはできますか。下のア、イの中から正しいものを1つ選び、それが正しいことの理由を、 $3a + 4b + 2c = 60$ の式をもとに説明しなさい。

ア 1試合の時間を10分とすることはできる。

イ 1試合の時間を10分とすることはできない。

\_\_\_\_\_

答え  
説明

